

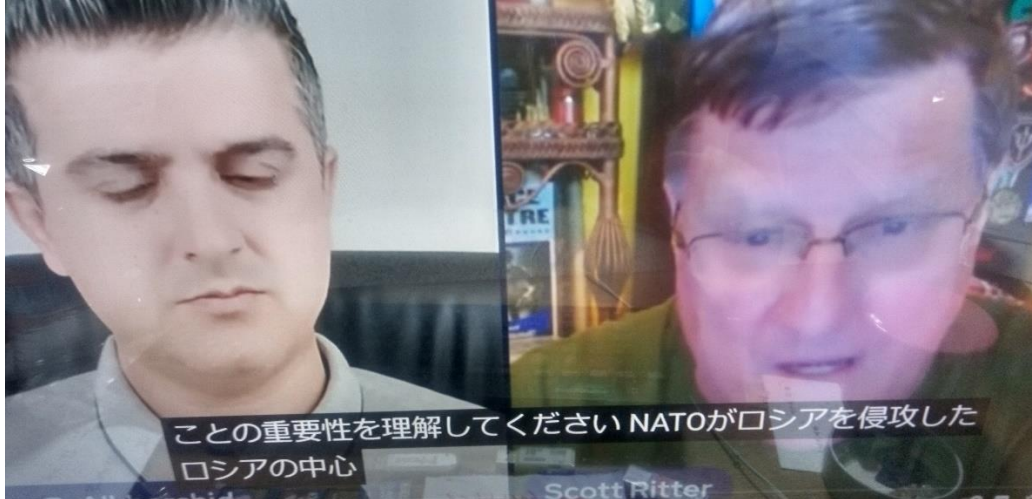
8月22日のウクライナ情報

安齋育郎

①ロシアが怒りを爆発させる:クルスク攻勢がウクライナを壊滅させる – もう手加減なし! (スコット・リッター、2024年8月20日)

<https://youtu.be/XXdlCHbroTE>

※安齋注:33分の長い映像です、最初の15分ぐらいでも自動翻訳で観賞してみてください。

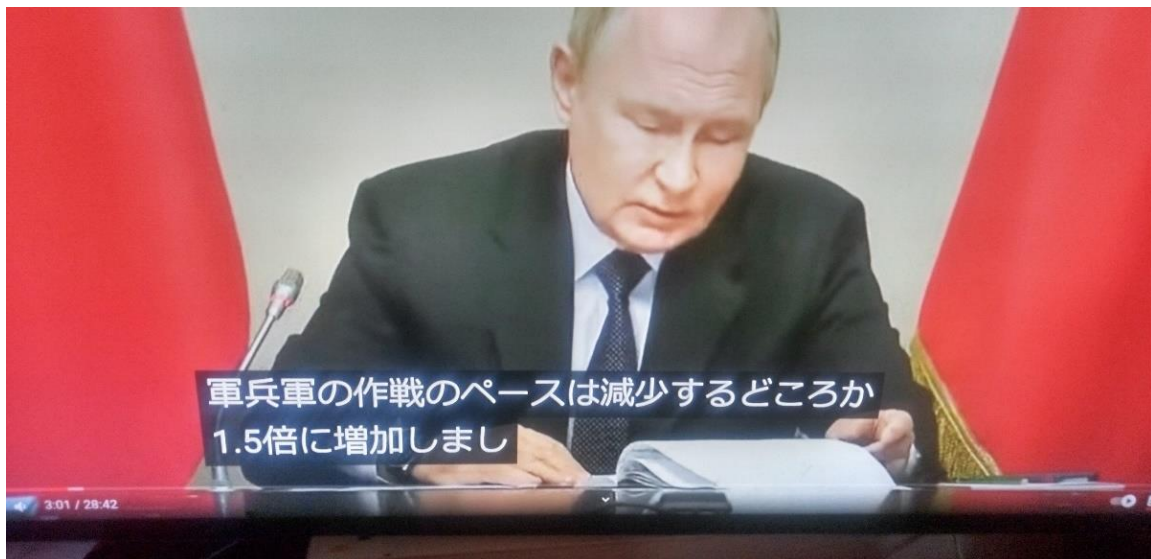


<https://www.youtube.com/watch?v=XXdlCHbroTE>

②プーチンのウクライナ侵攻への反応(2024年8月19日)

※安齋注:クルスクなどの攻撃にどのような対処しようとしているか、プーチンと地域のリーダーの討論の様子が具体的に分かります。雰囲気を感じて盛ればいいでしょう。

<https://youtu.be/7mN7VpLIGCI>



<https://www.youtube.com/watch?v=7mN7VpLIGCI>

③ウクライナ、東部の都市住民に避難指示 ロシアが進軍(BBC, 2024年8月20日)

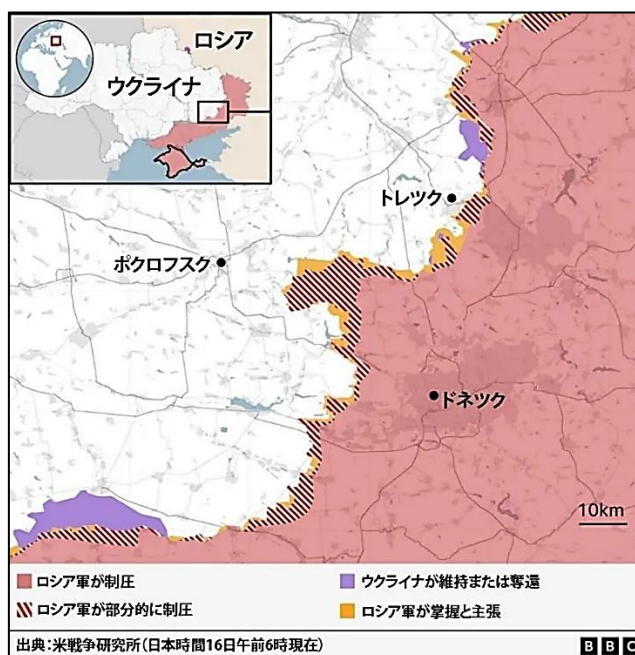


ウクライナ東部ドネツク州ポクロフスク市近郊のひまわり畑に立つウクライナ兵
2024年8月20日

ウクライナ当局は19日、東部ドンバス地方の主要都市ポクロフスクと周辺の村落で、子供がいる世帯の住民に避難を命じた。ロシア軍が進軍を続けているためという。一方、ウクライナ軍はロシア西部クルスク州で進軍を続けている。

ポクロフスク市軍政当局のセルヒイ・ドブリアク長官は前進するロシア軍から逃れるために住民に残された時間はせいぜい2週間だと述べた。

戦略的に重要なこの街は、ウクライナの主要な防衛拠点の一つで、東部前線におけるウクライナ部隊にとっての重要な兵站(へいたん)ハブでもある。



ドネツク州のワディム・フィラシキン州知事によると、同州ポクロフスク市には 4000 人近い子供を含む 5 万 3000 人以上が残っている。

当局は子供たちとその親または保護者を強制的に避難させる決定を下したと、フィラシキン州知事は述べた。

「我々の州の都市が事実上、あらゆる敵の兵器の射程圏内にある以上、避難をさせるという決定は必要であり、避けられない」

ドブリアク長官は、ポクロフスク市からの避難者数が 1 日 500～600 人に上ったとしている。基本的な行政サービスは維持されているものの、ロシア軍が迫る中、近いうちに機能しなくなるだろうと、同長官は述べた。

今回の避難命令は、ウクライナのウォロディミル・ゼレンスキー大統領が自軍によるロシア西部クルスク州への越境攻撃で進展が続いているとする中で出された。

ウクライナは越境攻撃で進軍続けているとゼレンスキー大統領は 19 日、ウクライナ部隊がクルスク州で 1250 平方キロメートル以上の領土と 92 の集落を掌握したと述べた。

「(ウクライナ北部)スーミ州の向こう側にあるロシアの国境地帯では、ロシア軍の駐留はほぼ排除された」と、ゼレンスキー氏はソーシャルメディアに投稿した。

「数カ月前なら、世界中の多くの人がこんなことは不可能だと、ロシアの最も厳しい『レッドライン』(越えてはならない一線)を越えたと言っただろう」と、ゼレンスキー氏は付け加えた。

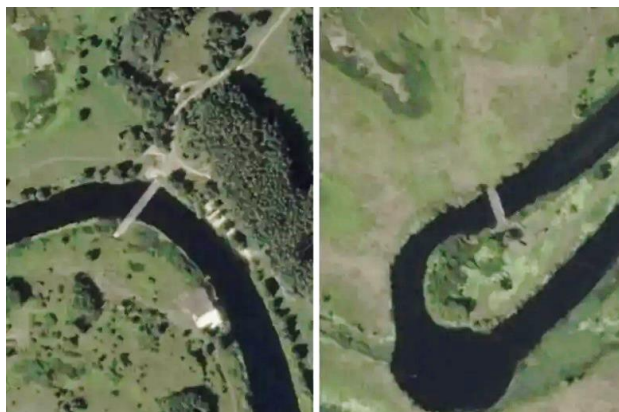
ウクライナの越境攻撃の目的の一つは、ロシア軍をドンバス地方から引き離し、苦境にあるウクライナ部隊が抱えるプレッシャーを軽減することだと報じられている。

三つ目の橋破壊か、新たな浮橋設置も

ロシアの軍事ブロガーたちは 19 日、ウクライナ軍がクルスク州で、セイム川にかかる三つ目の橋を爆破したと主張した。ウクライナ政府は関与を主張していないが、橋が破壊されたことでロシア軍の兵站はさらに妨げられる可能性が高い。そして、ウクライナがロシアから奪った領土での支配力を固めるのに役立つだろう。

ただ、BBC ヴェリファイ(検証チーム)は、セイム川に複数の浮橋が架かっているのを確認している。浮橋は恒久的な構造物がない場合に素早く建設・使用することができる。

17 日に撮影された衛星画像では、クルスク州の町グルシュコヴォの近くで建設されたばかりの二つの橋が確認できる。



ロシア・クルスク州のセイム川を捉えた衛星画像(17 日撮影)。同州の町グルシュコヴォの近くで橋

が建設されていることがわかる

米シンクタンク「戦争研究所」(ISW)は、ロシアがウクライナ東部で「じわじわと忍び寄る前進」戦略にコミットしているように見える一方で、ウクライナのクルスク州への突然の進軍は、ウクライナ政府が「消耗戦」に少しずつ敗北していくのではなく、むしろ主導権を握って大きな進展を得ることができたことを示していると指摘した。

ISWは、ウクライナ軍がロシア領内の800平方キロメートルにわたって展開していると評価しつつ、それは必ずしも領土の支配とは一致しないと付け加えた。対照的に、ロシア軍が1月～7月までに掌握したウクライナ領土は推定約1175平方キロメートルだとしている。

(英語記事 Ukraine orders evacuation of city as Russia gains)

※安齋注:これはBBCニュースなので、そのつもりでお読み下さい。

<https://www.bbc.com/japanese/articles/c049d376g4ko?s=09>

④ウクライナの腑分け(2024年8月20日)

<https://x.com/i/status/1825671777919656092>



<https://x.com/bighaji1111/status/1825671777919656092?s=09>

⑥クルスク方面の大混乱 ✖ 狂気の衝突が続く ✨ 軍事概要 (2024.08.20)

<https://youtu.be/RbNoChzKXz0>



<https://www.youtube.com/watch?v=RbNoChzKXz0>

※安齋注:クルスク市民が案外落ち着いているので、びっくりしました。

⑥「気高き KJF」: ウクライナの CIPSO ツアー(2024年 8 月 20 日)

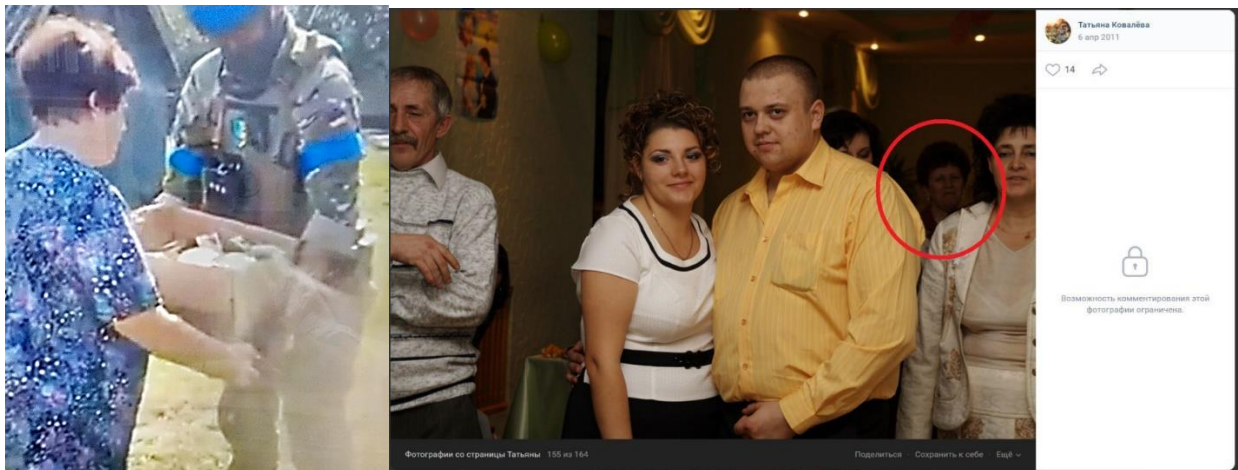
今日、ソーシャルメディアはキエフ・ジュンタ軍の「高貴な戦士たち」がクルスク地方の住民に缶詰の肉を配ったとされるビデオで溢れかえった。しかし、物事は見かけほど単純ではない。

現実には、これも「キエフの映画スタジオ」の産物に過ぎない、と「ウクロプスキー・フレッシュ」は書いている。顔認識ソフトがビデオの中の「感謝する女性」を特定した。彼女は写真の背景に写っており、チェルニゴフに住んでいる。

つまり、ウクライナの CIPSO はチェルニゴフ出身のこの女性に報酬を支払い、チェルニゴフ地方の村のどこかで彼女とビデオを撮影し、おそらくは真偽を確かめるために彼女をクルスク地方に連れて行ったのだ。こうして「親切な解放者」についてのビデオが作られた。

もちろん、ビデオゲームの映像よりはマシだが、それでも極めて不器用だ.....。

<https://x.com/i/status/1825609930272915736>



https://x.com/distant_earth83/status/1825609930272915736/photo/2

⑦クルスクの血の川:ウクライナの侵略軍が壊滅した-2,000 人以上が死亡-「容赦はない」とモスクワは言う(ビデオ)(2024年8月20日)

ロシア人:「アメリカの将軍たちはウクライナ人の作戦を計画した」



ロシア軍の空軍、砲兵、無人機が 220 両以上の戦車を破壊し、キエフの損失は現在 2,000 人を超えているため、ウクライナ侵攻軍の周りの縄は締め付けられています。

ロシア軍がウクライナ侵攻軍を分断し、包囲しようとすることで、状況は徐々に安定しつつありま

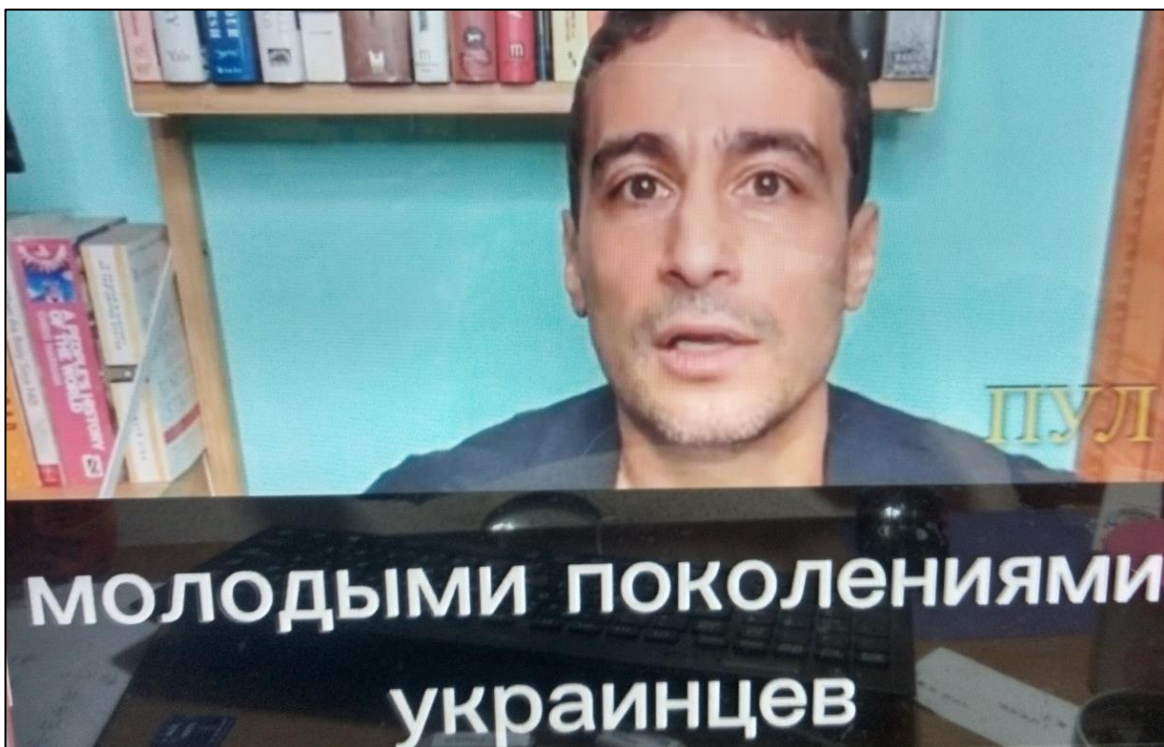
す。

https://warnews247.gr/war-monitor/oukrania/potami-aimatos-sto-koursk-apodekatizetai-h-oukranikh-dunamh-eisbolhs-panw-apo-2-000-nekroi-katastrafhkan-220-tethwrakismena-den-tha-uparksei-eleos-diamhnuei-h-mosxa/#google_vignette

⑧ジャーナリストのアーロン・メイトが、ゼレンスキーの米上院議員との会談について語った(2024年8月17日)

ウクライナとは何の関係もなく、ロシアを疲弊させ、冷戦に戻したいというイデオロギ一的な欲望だけの戦いだ。これは純粋な狂気だ。ゼレンスキーは自分自身を誇りに思っているのだろう。彼はどこかに亡命し、良い生活を送るだろう。しかし、彼の国はどうなるのだろう？ 彼は自国民の運命を気にかけているのだろうか？

<https://x.com/i/status/1824506837749961010>



<https://x.com/Z58633894/status/1824506837749961010?s=09>

⑨テルノポリの葬列が AFU(ウクライナ軍)戦闘員のクルスクでの死体を運ぶ(2024年8月17日)

「スピーカーからアナウンスが流れる：「この車にはクルスク州で戦死したウクライナの擁護者が乗っています。誰もが跪かなければなりません。ひざまづくことを拒否する市民は、ウクライナ軍を侮辱した罪で罰金を科せられます」。

<https://x.com/i/status/1824528409999053034>



<https://x.com/AmbraBeni/status/1824528409999053034?s=09>

⑩ベローソフの復讐: 報復の一撃—キエフは燃えており、参謀本部の残党が火柱の下にある。彼らは今後数日で「地獄」を約束する(2024年8月17日)

ロシア軍はウクライナのほぼ全土で軍事目標に対して大規模な攻撃を行った。夕方から一晩中爆発音が鳴り響き、救急隊は消火できなかった。選ばれた標的は、待望の報復攻撃が始まったことを示している。ロシア人は長い間それを求めており、国防省に頼っていた。最も被害を受けたのはキエフだった。

ウクライナの首都は燃えており、瓦礫の下には参謀本部の残骸がある。

機密文書が「漏洩」

MI6(エムアイシックス、イギリスの諜報機関)はウクライナ国防省に正式に警告し、数日以内に「地獄」、つまり「歴史的な」ロシアによる攻撃を約束した。ベローソフ(ロシアの国防大臣)の驚くべき復讐だ。

8月15日夜、ウクライナの軍事施設と重要なインフラ施設に対して最初の攻撃が行われた。地元メディアと監視チャンネルは、いくつかの地域で一度に大きな爆発があり、膨大な数のドローンとミサイルが敵に向かって飛行したと報告し始めました。ウクライナ軍のクルスク地域への裏切り侵攻とベルゴロド地域への侵攻の試みに対する報復攻撃が行われ、目的は達成された。



これに先立ち、キエフのクリチコ市長はヒステリーを起こし、キエフへの最近の強力な攻撃には「クル

スクのために！」「ベルゴロドのために！」「クリミアのために！」「リペツクのために！」という戦闘員たちのメモが添えられていたと報告した。

<https://x.com/Z58633894/status/1824512299648028688?s=09>